

企業名	株式会社河北アド・センター
育児休業取得期間	28 日間
企業の感想	
<p>業務のフォロー、情報の共有化、効率化が進んだ。</p> <p>育児中の業務を引き継いだ社員や上長のスキルアップやコミュニケーションが上がり、クライアントへの理解力も増した。</p> <p>職場の雰囲気は、中小企業特有の人出不足感はある、業務を引き継いだ社員の業務の負担増が見られた。</p> <p>対象社員は、パパ育休終了後も今まで通りに業務を遂行している。</p> <p>場合によっては、フレックス勤務で育児中心に勤務している。</p>	
育児休業を取得した男性従業員の感想	
<p>第二子の出産予定日が8月だったこともあり、産後パパ育休と夏季休暇や有給休暇を併用して産前・産後を含めて約1カ半月休みました。振り返ると出産前は、妻の体調が良くなかったこともあり、予定日の1カ月前ぐらいから長女(2歳)の保育園への送り迎えのためにフレックス勤務(10:30~14:30の半日勤務)で対応しました。育児期間中の業務で、ピンチヒッターをお願いする必要性が高い案件を整理する機会にもなりました。</p> <p>長女の出生時はコロナ禍だったこともあり、数日の有給休暇でやりくりできた経験をふまえて当初は9月から復帰の予定でしたが、第二子は出生後も2週間ほど入院することになってしまい、パパ育休を最大の28日間取得することになりました。出産のために妻が入院した後、突然母がいなくなった状況をよく理解できていない長女の機嫌を取りながら、食事の準備や洗濯などの家事をすべて1人でこなすことになった数日が大変だった記憶があります。業務については、引継ぎをお願いした方々には時間を取って業務の詳細をうまく説明できなかったことが反省点ですが、臨機応変に対応いただき復帰後もスムーズに業務に戻ることができました。</p>	